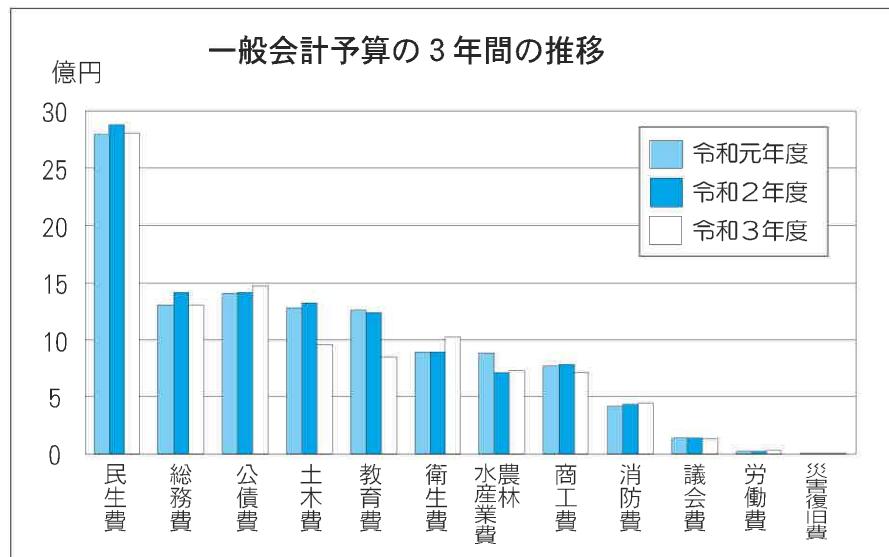


# 議会だより入善

GIKAI DAYORI NYUZEN  
No. 197  
2021年4月27日



# 第7次総合計画 はじまりの予算！



## 新年度予算の特徴

一般会計 102億9810万円  
特別会計 46億4750万円（5会計）

令和3年度は、新たな総合計画の将来像を実現するための予算編成となつた。

一般会計予算は、「ストップ人口減少」の3つの柱に関する事業の充実、重点化を図つている。

前年度より7・7%の減となつていてが、令和2年度補正予算を含めると前年度比2・4%の増となつた。

### ストップ人口減少! 夢と笑顔を未来につむぐ予算

#### (1) 子どもを産み育てやすい 環境づくりによる「出生数の増」

- 桃李統合保育所（仮称）整備に係る設計業務委託料、用地購入費などを計上する。 1億2381万円
- ひばり野小学校に引き続き複式学級解消のための講師を配置するほか、教科支援講師を1名配置する。

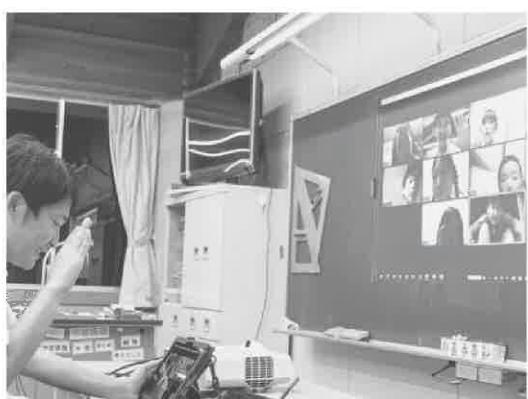
708万円

#### (2) 健康寿命の延伸による 「自然減の抑制」

- コロナ禍の影響を受けるひとり親家庭等を応援するため、町内の温浴施設利用券1人あたり5千円分を支給する。 250万円
- がん患者の就労や社会参加支援のために、医療用ウイッグと乳房補正具購入費用の一部を助成する。 35万円
- 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、住民へのワクチン接種費用を計上する。

1億4504万円

3月定例会は3月2日から17日までの16日間開会し、町長から提案された令和3年度の一般会計予算と特別会計予算5件、令和2年度補正予算4件、条例の一部改正や廃止など16件を審議し、すべて可決した。また、教育長、監査委員、固定資産評価審査委員会委員の選任などについて同意した。



ひばり野小 先進的なICT授業の様子

## 入善町教育長の任命

3月31日で任期満了となつた教育長に、引き続  
き小川晋氏を任命することに同意した。

(任期は3年)

④ 小川 晋氏(上野)

## 入善町監査委員の選任

3月16日で任期満了となつた監査委員に、新  
たに上島篤氏を選任することに同意した。

(任期は4年)

④ 上島 篤氏(上飯野)

## 入善町固定資産評価

### 審査委員会委員の選任

3月21日で任期満了となつた審査委員に、新  
たに堂徳春彦氏を選任することに同意した。

(任期は3年)

④ 堂徳 春彦氏(新屋)

## 人権擁護委員候補者の推薦

6月30日で任期満了となる人権擁護委員の候  
補者として、次の3名の推薦について同意した。

(任期は3年)

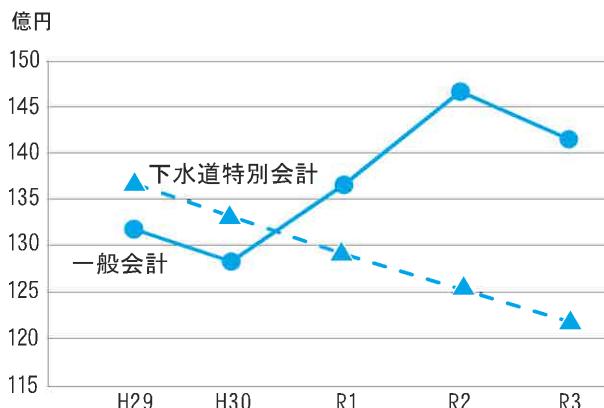
④ 松原 章氏

④ 大井きよみ氏

④ 福澤 幸人氏

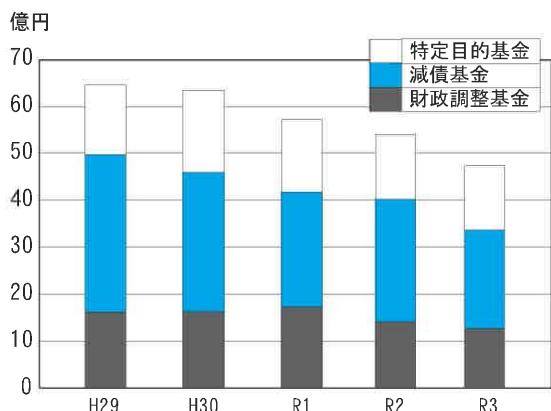
## ◎町の貯金と借入金

### 一般会計と下水道会計の借入金残高



借入金残高・基金残高とともに令和2年度、3年度は見込額

### 一般会計の基金(貯金)残高



財政調整基金：将来への財源不足を補うための貯金  
減債基金：借入金の償還に充てるための貯金  
特定目的基金：特定事業のための貯金

## (3)一ターンやリターンの促進と 地域活性化による「社会増」

- ・移住希望者が利用できる移住体験住宅の利用料を無料にする。 79万円
- ・農地付き空き家が取得できるよう空き家バンク制度の拡充を図り、空き家の流動化を促進する。 405万円
- ・企業のサテライトオフィス誘致を推進するためサンウェルに体験施設を設置する。 227万円
- ・入善駅をより利便性の高い拠点施設とするため駅前ロータリーを整備する。 9085万円
- ・あいさい広場に陳列する商品を収納しておいたための冷蔵設備付き収納庫整備に支援する。 350万円
- ・小学生に加え一般町民に向けてふるさとの良さを伝える取組みを行い、郷土愛の醸成を図る。 223万円
- ・ジャンボ西瓜とチューリップ球根の生産者に対し、植付株数や作付面積に応じて支援する。 494万円
- ・現在の健診に加え3歳児健診時に眼の屈折検査を行う。 1095万円
- ・感染症の拡大防止に対応した避難所開設と運営訓練を実施する。 71万円

討

論

## 反対討論

井田 義孝 議員

長引く新型コロナ感染の影響で、暮らしや営業が厳しい人や事業所に行政の支援が求められている。しかし、今回の補正と新年度予算では、タクシー・バス会社に各20万円、ひとり親世帯に一人5千円分の入浴券の給付だけで、あまりに不十分だ。国からのコロナ対策臨時交付金を使い、町全域のケーブルテレビ光回線化のために3億円の補正予算が計上されている。NTTが町内8割以上で光回線を整備しており、それ以外の地域のみ整備すべきだ。しかも、町が自由に使える交付金7千万円もつぎ込まれている。これは、コロナ感染対策と暮らしや経営に困っている人や事業者に回すべきだ。

# 3月補正予算を可決

## 【一般会計】

15億173万5千円を増額し  
総額162億5381万2千円とする。

## ◎一般会計の主な事業

### ○海洋深層水取水施設整備事業費

2億3490万円  
海洋深層水取水管の増設に係る事業費を計上する。主に実施設計や管の製作などを行う。

### ○学校施設維持管理費

5億5949万円  
入善小学校の第3期大規模改修工事および桃李小学校照明器具改修工事費を計上する。

### ○公園整備事業費

1億9100万円  
中央公園整備の事業費を増額する。親水広場周辺の舗装などを行い、同事業の完了を目指す。

### ○地域情報発信事業費

3億885万円  
新川地域介護保険・ケーブルテレビ事業組合が行うケーブルテレビ光ファイバー網の整備に係る負担金を増額する。

賛成多数で可決

令和3年度当初予算は、未来に向けての予算案であり、大いに期待するものである。また、最大の課題であるコロナウイルス感染症対策においても、今後、必要となる対策に予算化されており、高い評価に値するものである。新年度予算の主な事業としては(仮称)桃李統合保育所整備事業の1億2千万円、入善駅前環境整備事業の9千万円など、今後の魅力あるまちづくりや、発展にかかせない事業費が計上され、将来に向けての着実な成長を感じられるものとなつており高く評価する。当局には、将来世代に過度の負担を強いることの無いよう、健全財政の堅持に努めつつ、これまでの高い評価のある町政運営の実績に加え、今後、より一層の成果を期待する。

## ◎特別会計

### ・国民健康保険特別会計

50000万円を増額

### ・下水道特別会計

1065万円を減額

### ・後期高齢者医療特別会計

2109万円を増額

賛成全員で可決

## 議員提出議案

### 入善町議会会議規則の一部改正

請願手続きに係る押印の義務付けを見直し、署名または記名押印に改めるほか、議会の欠席事由に出産・介護を加えるなど男女の議員が活動やすい環境整備を図る。

賛成全員で可決

## 条例の改正と廃止

次の条例案を審議し、可決した。

・入善町地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正

・入善町国民健康保険条例の一部改正

・入善町心身障害者医療費の助成に関する条例及び入善町重度心身障害者等医療費助成条例の一部改正

・入善町各種委員会委員等の報酬及び費用弁償並びに実費弁償支給条例の一部改正

・入善町農業集落排水基金条例の廃止

・入善町体育施設条例の一部改正

賛成全員

賛成多数

## 3月定例会の議決状況

議案番号	氏名	鍋嶋慎一郎	鍵田昭	池原純一	井田義孝	本田均	中瀬淳哉	田中伸一	五十里忠茂	五十里国明	佐藤一仁	松澤孝浩	松田俊弘	元島正隆
		鍋嶋慎一郎	鍵田昭	池原純一	井田義孝	本田均	中瀬淳哉	田中伸一	五十里忠茂	五十里国明	佐藤一仁	松澤孝浩	松田俊弘	元島正隆
承認第1号	専決処分第1号 令和2年度入善町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
承認第2号	専決処分第2号 令和2年度入善町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第1号	令和3年度入善町一般会計予算	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	×	○
議案第2号	令和3年度入善町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	×	○
議案第3号	令和3年度入善町簡易水道特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第4号	令和3年度入善町育英奨学資金特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第5号	令和3年度入善町下水道特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第6号	令和3年度入善町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第7号	令和2年度入善町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	×	○
議案第8号	令和2年度入善町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第9号	令和2年度入善町下水道特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第10号	令和2年度入善町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第11号	入善町地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第12号	入善町国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第13号	入善町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	×	○
議案第14号	入善町心身障害者医療費の助成に関する条例及び入善町重度心身障害者等医療費助成条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第15号	入善町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第16号	入善町各種委員会委員等の報酬及び費用弁償並びに実費弁償支給条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第17号	入善町体育施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第18号	入善町農業集落排水基金条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第19号	公の施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議案第20号	町道路線の変更について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
同意案第1号	入善町教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
同意案第2号	入善町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
同意案第3号	入善町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
議員提出議案第1号	入善町議会会議規則の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○

## 総務常任委員会

接種事業の内容は。

A 国が調達したファイザー社のワクチンで、

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を予算計上

総合体育館サブアリーナで接種する。予約コールセンターは3月末をめざしサンウエル内に設置する。

上

Q 新年度予算では2300万円余り、補正予算では3億2382万

5千円の地方創生臨時交付金が計上されているが内訳は。

A 新年度予算分としては、交通事業者への支援、WEB会議用PCの導入、小中学校のトイレ手洗いの自動水栓設置である。

補正予算では、ケーブルテレビ事業での光ファイバー整備事業、小学校での感染防止対策用品の購入、町民会館の空調整備事業等だ。

Q 新型コロナワクチン接種は総合体育館のサブアリーナで

旧東部・西部保育所の今後検討が必要な内容は。

Q 財産管理費の町有地売払等測量委託費の内容は。

A 旧の東部保育所、西部保育所用地において、民地との境界や、国有地との区分を明確にする測量費だ。

Q 旧の両保育所の今後のあり方は。

A にゆうぜん保育所開設後5年以内に取り壊しが求められており、あり方については今後検討が必要だ。

Q 緑化関係助成金で事業推進

Q 市町村緑化推進事業

地域緑化推進事業、地域をはぐくむ花壇づくり、花とみどりの少年団

運営費助成金の使途は。

A それぞれ中央公園で、入善乙女キクザクラの植樹、花壇整備、各

公共施設への花や苗木の



防災訓練の様子

〈6〉

Q 自主防災組織防災力向上支援事業100万円計上しているが内容は。

Q 女性防災士の資格取得を推進してはどうか。

A 現在、町で養成した防災士は4名だ。令和3年度は2名分の研修予算を計上しており、女性防災士を増やしたい

Q 集落単位の自主防災組織訓練実施に活動助成

Q 配布、飯野小学校の花とみどりの少年団の活動費に活用している。

Q で防災組織が訓練を実施すれば1万円の活動助成をする。

Q 女性防災士の育成を推進してはどうか。

A その内女性は4名だ。令和3年度は2名分の研修予算を計上しており、女性防災士を増やしたい



# 常任委員会

## 産業教育 常任委員会



身分保証された鳥獣被害対策実施隊

有害鳥獣捕獲隊が鳥獣被害対策実施隊に

今後は町長が任命する非常勤公務員となり、身分が保証される。公務災害の対象ともなる。

Q 定年はあるのか。

A 明確に定められていない。

シーサイドロード  
冬前に開通予定

Q シーサイドロードは令和3年度で完成予定とのことだが、いつ開通するのか。

A 現状は平曽川西側で安全施設や舗装工事などが残っている。冬前の開通を目指している。

地元主導で園家山に植樹

Q 海岸林保全整備委託 料として38万7千円を予算化している。園家山で植樹をするとのことか。

A 園家山ではマツクイムシ対策として、かなりの木を伐倒した。そのため、風や砂の飛散があり地元に危機感が生まれている。県と町と地元が協議をし、植樹をすることとした。マツの苗木200本を考えている。

Q 財源はどうするのか。

A 森林環境譲与税を活用する。

A 当分の間は、現状の体制を維持できると考えている。状況が変われば協議が必要だ。地域には町の制度を紹介し、周知していただくよう呼び掛けている。

Q 屋内多目的施設の管理はどうするのか。

A 入善町体育協会に委託する予定だ。

Q どのような遊具を設置するのか。

A フワフワドームや大型遊具も設置する予定だ。親水広場では子どもが水で遊べるよう整備する。屋内多目的施設の柔らかい舗装とする予定だ。

Q 中央公園整備 全体完成はもうしばらくの完成はいつか。

A 広場の芝生は夏には張れないため秋以降になる。その後、養生が必要なため、令和3年中は使えない。芝生の状況を見極めて使用開始を検討する必要がある。

Q 屋内多目的施設は祭り練習など、スポーツ以外に使えるのか。

A 主にはスポーツに使つてもらいたいと考えている。

Q 予約の取り合いによる可能性があるが、どうするのか。

A 近隣市町の施設では11月から2月にかけて取り合いになるとのことだ。しつかりとした受付の仕方を6月には確立し、周知していく。

# 代表質問



新庁舎建設予定地

内部の構成は、1階には町民系窓口と事業系窓口を、2階には管理事務窓口と教育委員会、3階には議会関係の諸室を配置する計画としている。外観や内観、設備機器の仕様などは、現在も検討中である。

これら基本事項に係る新庁舎のイメージについて

問 現在、庁舎整備の基本設計を策定中だが、どの時点で町民に示すのか。周知する方法は。

笹島町長

新庁舎整備の

基本設計業務は、昨年7月に「公募型プロポーザル方式」により「株式会社 安井建築設計事務所 東京事務所」を選定した。

その概略では、庁舎は敷地の中央、やや北側に位置し、建物は鉄筋コンクリート造、3階建ての計画だ。

内部の構成は、1階には町民系窓口と事業系窓口を、2階には管理事務窓口と教育委員会、3階には議会関係の諸室を配置する計画としている。

外観や内観、設備機器の仕様などは、現在も検討中である。

これら基本事項に係る新庁舎のイメージについて

町長 広報紙や町ホームページなどで町民に示す

庁舎整備の基本設計をどの時点できめどく町民に示すのか 周知の方法は



松澤 孝浩 議員（アクセス）

国に対し制度の期限延長や恒久化を何度も要望してきた。この度、事業期間を5年間延長することが国により示された。

では、検討がまとまり次第、広報紙や町ホームページなどで町民皆さんに示したい。

本町でも活用できる大変有利な制度

緊急防災・減災事業債の延長、内容は

本町でも活用できる大変有利な制度

は

新庁舎周辺の安全対策

地元住民や関係機関と協議・検討する

問 地元住民の理解を得るためにも庁舎整備後、安全対策が必要になるが協議する機会は。

町長 新庁舎の開庁後、アクセス道路の交通量増加が見込まれる。新庁舎周辺の交通安全対策については、地元住民をはじめ、入善警察署や入善土木事務所など関係機関と協議・検討していく。

総合計画では、町民の皆さんの「未来・夢・暮らし・笑顔・恵み」を基本目標に

町長 令和3年度は、入善町の今後10年のまちづくりの方向性と新たな将来像を描いた「第7次総合計画」がスタートする年度となる。

町長 新年度予算では、基本目標に関連する事業に対し、優先的に予算を配分することで第7次総合計画の始まりを飾る予算として編成した。

町長が目指す第7次総合計画の内容は「未来・夢・暮らし・笑顔・恵み」を基本目標に

# 新型コロナウイルスワクチン接種の見通しは元気わくわく 国の供給計画が示されず 予定が立たない

**健  
康  
課  
長**



更地状態となった園家山

**問** 新型コロナワクチン接種はまず高齢者、基礎疾患がある方、一般町民の順のことだが具体的な見通しは。接種会場に

行けない高齢者にはどう対応するのか。今後、かかりつけ医で接種できるようにならないのか。

**笹島町長**

16歳以上の町民に一人2回受けでもらう。今回のワクチンは冷凍保存が必要で、月曜から土曜の午後や夜間に体育馆サブアリーナで1日180人から255人に集団接種する。高齢者で3カ月程度かかる。会場へ交通手段がない人はウチマエくんか乗り合わせてお願いしたい。今回以降の接種は、個別接種の検討を医師会にお願いしている。

**問** 接種券は一斉に発送するのか。予約は2回分

一度にどれなのか。  
**小路元気わく健康課長**  
接種券と予診票を発送

後、最初の予約の3週間後が2回目の接種日となるが、国からの供給スケジュールが示されず接種券送付の予定も立たない状態だ。

地元住民や児童による植樹活動に苗200本分を支援する。地元のみなさんと協議を重ねながら植樹や保育作業に取組みたい。保安林の植樹も県に要望していく。

**長島がんばる農政課長**  
再建費用を国が3割、残りの7割分を県・町と農家で半々と考え、県21%、町14%とした。被害農家に一件ずつ個別に応していく。

**問** 融雪装置のある区間でも、地域と相談の上、除雪車を入れるなど、積雪の実態に応じた除雪計画の見直しが必要だ。小型ロータリー車のさらなる増車を。

**窪野建設課長** 新年度で地元住民や児童による植樹活動に苗200本分を支援する。地元のみなさんと協議を重ねながら植樹や保育作業に取組みたい。保安林の植樹も県に要望していく。

**問** 枯損木伐倒後の園家山災害の恐れ どうする  
住民の植樹に支援する

園家山は松くい虫枯損木の伐倒駆除が続いているが、松はキャンプ場と墓地の周辺を残すのみだ。中心部は更地で、集落への風害、農地などへ

**問** 除雪計画の見直しが必要  
要望や相談には柔軟に対応する

1月の雪害で105棟もの農業用ハウスが被害を受けた。倒壊したハウスの再建へ町はさらなる支援をすべきだ。

**問** 1月の雪害で105棟もの農業用ハウスが被害を受けた。倒壊したハウスの再建へ町はさらなる支援をすべきだ。



井田  
義孝  
議員  
(日本共産党)

# 一般質問



雪で倒壊した農業用ハウス

問 平成31年4月に公示された基準緩和による3、町が10分の2を支えられた。農地補助金と共済金を引いた額に対し、県が10分の3、町が10分の2を支

問 1月の大雪による農業被害に、どのような支援を考えているのか。  
**長島がんばる農政課長**  
町内で被害のあつた農業経営体は60件で、棟数は105棟であつた。

被害状況は、農業用ハウスの全壊が55棟、半壊・一部壊が11棟、被覆物等破損が39棟であつた。また、果樹のモモの枝折れ等被害は7経営体で約84本あつた。

支援内容として、①人・農地プランの中心経営体等の担い手には、再建修繕費用が50万円以上の場合に、費用の10分の3を国が支援、②被害があつたすべての農業者を対象に、費用が50万円以上の農家に対し、費用から国補助金と共に済金を引いた額に対し、県が10分の3、町が10分の2を支

がんばる農政課長 経営体、被災状況に合わせ支援する

大雪による被害農家への支援は



鍋嶋 慎一郎 議員

問 平成31年4月に公示された基準緩和による3、町が10分の2を支えられた。農地補助金と共済金を引いた額に対し、県が10分の3、町が10分の2を支

援する。

さらに、③町独自の施策として、費用が50万円以下で支援の対象とならず、再建・修繕をしない場合、被災した農業用ハウス1棟につき5千円のお見舞金を支給する。

モモの被害についての支援は、折損主枝の修復等費用に対し、県3分の1、町3分の1の計3分の2を補助する。

トランクターの通行許可申請等の周知徹底を農業者が集まる機会を捉え周知に努めたい

問 婚活事業が始まって6年が経つが成果は。

**梅澤結婚・子育て応援課長**  
平成27年度から現在ま

農耕用トラクターの公道走行について、特殊車両通行許可申請等のさらなる周知徹底が必要と思うが、どうか。

長島課長 町では周知を図るため、ホームページと広報に制度を掲載している。

また、県やJAみな穂、その他の関係機関と連携し、県の機関紙やJAみな穂などに制度の周知を図ってきた。

今後も農業者の方々が集まる機会を捉え、さらなる周知に努めたい。

新しい婚活事業の意団は婚活イベントをより多くの方にPRしたい

問 新しい事業の出張登録会やユーチューブ広告とはどのようなことを考

**梅澤課長** 出張登録会は、町の実施するイベントやショッピングセンター等、気負わずに足を運べるような場所にブースを設け、その場でお見合い会員の本登録までできるようなどと考えている。

もう一つの取組みとして、人気の高い動画共有サービスのユーチューブ内で町の婚活イベント広告を発信し、より多くの方々に知っていたいだと考えている。

農耕用トラクターの公道走行について、特殊車両通行許可申請等のさらなる周知徹底が必要と思うが、どうか。

長島課長 町では周知を図るため、ホームページと広報に制度を掲載している。

また、県やJAみな穂、その他の関係機関と連携し、県の機関紙やJAみな穂などに制度の周知を図ってきた。

今後も農業者の方々が集まる機会を捉え、さらなる周知に努めたい。

新しい婚活事業の意団は婚活イベントをより多くの方にPRしたい

でに婚活パーティー等を36回開催し、男女合わせて1274名が参加した。そして、196組のカップルが成立し、そのうち11組がご成婚された。

梅澤課長 出張登録会は、町の実施するイベントやショッピングセンター等、気負わずに足を運べるような場所にブースを設け、その場でお見合い会員の本登録までできるようなどと考えている。

もう一つの取組みとして、人気の高い動画共有サービスのユーチューブ内で町の婚活イベント広告を発信し、より多くの方々に知っていたいだと考えている。

# 一般質問

## 倒壊の危険性が高いランク4の空き家の現状は づくり課長 前回調査時の32件のうち 10件が解消された

総合判定	内 容	件数
I	そのまま放置しても倒壊の危険性はない	165
II	そのまま放置すると長期の間に腐朽が進み、倒壊につながる恐れがある	353
III	そのまま放置すると腐朽が進み、比較的短期間のうちに倒壊する危険性がある	131
IV	建物が倒壊する危険性がきわめて高い	32
計		681

空き家等実態調査結果（平成26年）



中瀬 淳哉 議員

①前回の調査結果のべり  
いては、  
上浦課長 実態調査につ  
いては、

問 貸主、売主が空き家  
貸主や売主への空き家  
バンクを拡充すべき  
より効果的な制度設計  
を模索していきたい

まちなかサテライトオ  
フィスに取組むべきだ  
候補地選定で空き店舗  
の活用など検証したい

まちなかサテライトオ  
フィスに取組むべき  
候補地の選定にあたつ  
ては、中心市街地などの  
空き店舗や空き家の活用  
が図られるような仕組み  
についても、検証してい  
たい。

問 これまでの空き家対策の実績はどうか。特に、倒壊の危険性が高いランク4の空き家の現状はどうか。

上浦住まい・まちづくり課長  
これまでの実績は、空き家バンクでの空き家・空き地の賃貸・売買登録が累計161件あり、そのうち79件の契約が成立している。

スがある  
②ベースから、家屋の取り壊しや空き家バンク、地域からの情報などを基に、随時加除している  
③老朽危険空き家は、情報があればその都度状況等を把握し対応しているなどから、行わないこととした。

現在、空き家等対策計画の改定にあわせ、補助制度の見直しも考えている。限られた財源の中で、空き家対策と移住・定住促進の両方の目線から、より効果的な制度設計を模索していきたい。

町では新たな企業誘致活動の一環として、サテライトオフィス誘致推進事業に取組む計画とし、魅力ある物件が増え、空き家の流動化の促進が期待でき、老朽化した空き家の解消にもつながると考えている。

サンウエル内のスペースは体験施設であり、オフィスを本格的に開設する場所としての想定はしていない。  
そのため利用企業が当町での開設を決断された場合、あらためて候補地を選定することとなる。その際に、まちなか、いわゆる中心市街地やその周辺への誘致を促すことも可能だ。

田中キラキラ商工観光課長  
だ。  
町では新たな企業誘致活動の一環として、サテライトオフィス誘致推進事業に取組む計画とした。

まちなかサテライトオフィスに取組むべきだ  
候補地選定で空き店舗の活用など検証したい

まちなかサテライトオフィスに取組むべき  
候補地の選定にあたつては、中心市街地などの空き店舗や空き家の活用が図られるような仕組みについても、検証していたい。



地域の守り手である除雪業者

建設業者は地域のインフラの維持管理に努め、特に除雪作業では、住民のライフライン確保に昼夜を問わず、地域の守り手として、その職責を果たしている。

昨年度は暖冬で除雪の出勤回数も少なく、作業員や機械の態勢維持が大変負担になり経営に深刻な影響が出ていた。建設業者が多くいる。

入善町建設協会は、継続的な町道除雪業務維持の為、4項目の要望書を町に提出した。その1つ目である車検、整備修理費、税金、保険料の固定費の見直しと固定費について全額町費負担にすべ

問 今年は35年ぶりの記録的な大雪となり、積雪量は三八、五六豪雪に及ばないが昭和59年を超えたと報道されている。

建設業者は地域のインフラの維持管理に努め、特に除雪作業では、住民のライフライン確保に昼夜を問わず、地域の守り手として、その職責を果たしている。

昨年度は暖冬で除雪の出勤回数も少なく、作業員や機械の態勢維持が大変負担になり経営に深刻な影響が出ていた。建設業者が多くいる。

問 維持が困難な業者への除雪機械貸与に関する要望はどう考えるのか。  
答 業者に機械を貸与する場合に、町が保有する除雪機械をさらに増車する必要があるの

度で、財政面、維持管理の面を考慮し現時点で考えていない。

問 令和2年度の新規事業である入善産「富富富」の米飯給食事業の目的達成

問 入善産「富富富」の米飯給食事業の成果は富富富が教材となり食育の面で成果があつた

きと思うがどうか。

答 機械の維持管理に負担が大きくなっているのは町も承知しており、役場内で検討し令和2年度から固定費を増額した。しかし、全額負担については、固定費の積算の考え方などの関係でなかなか難しいと考える。

問 日中の除雪時、出勤判断は業者に決めさせてほしいという要望はどう考えるのか。

答 町全域の除雪路線の状況を把握して、地区ごとに差が出ないよう均一に出勤要請する必要があると考

えるのか。

問 維持が困難な業者への除雪機械貸与に関する要望はどう考えるのか。  
答 業者に機械を貸与する場合に、町が保有する除雪機械をさらに

問 入善町建設協会から出された「町道除雪業務」維持の要望書への対応は建設課長 令和2年度から固定費を増額した



五十里 国明 議員

問 作業員は待機時間を含め拘束時間が長く、降雪予想時の待機時間分も費用に計上することをどう考えるのか。

答 ための待機の指示、要請は行つておらず、費用の計上は考えてない。

問 日中の除雪時、出勤判断は業者に決めさせてほしいという要望はどう考えるのか。

答 町全域の除雪路線の状況を把握して、地区ごとに差が出ないよう均一に出勤要請する必要があると考

えるのか。

問 維持が困難な業者への除雪機械貸与に関する要望はどう考えるのか。  
答 業者に機械を貸与する場合に、町が保有する除雪機械をさらに

度は。  
答 富富富の米飯給食を毎月22日頃に実施している。また、JAみなみ穂からの寄付を活用して、新米の時期には7回の富富富を提供した。

この事業の目的は、特徴である、うまみ、甘みを児童生徒に実感してもらい、地産地消の推進と町の農業体制への理解を深め、郷土愛の醸成にもつなげることである。

また、実施日の名前を募集し、「入善とみさん（富×3）の日」とネーミング、それに合う和食献立を実施している。

子どもたちからはさまざまな感想が寄せられ、富富富が生きた教材となり、食を通じ地域を理解することや感謝の気持ちを持つなど食育の面でも成果があつたものと捉えている。



入善学童保育の様子



松田 俊弘  
議員

学童保育が密にならないよう

十分な部屋の確保を

結婚・子育て応援課長 1人につき1・65m<sup>2</sup>以上を確保している

新型コロナの感染拡大を機に、小学校の35人学級が進められる。

しかし、学童保育の一単位の人数はおおむね

40人以下で、児童1人当たりの面積は1・65m<sup>2</sup>以上としており、これでは

教室より密になる。

新年度の入善学童保育の利用人数は80人程度

で、50人を超える部屋も

できる。

上青学童のように、入善学童も3部屋目を確保できないのか。

**梅澤結婚・子育て応援課長**

学童室では、できるだけ間隔を空けて座つたり、体育館を利用したりするなど、子どもたちの活動に配慮をしている。国が求める40人の基準を超える所もあるが、複数の部屋を利用し、児童1人につき1・65m<sup>2</sup>超の

面積を確保している。

**重度障がい者医療費助成**  
**65歳以上も窓口負担無しに**  
**県内の動きに合わせ方向性を探る**

県と市町村の共同による重度心身障がい者の医療費助成の在り方が問題だ。

64歳までは医療機関での負担はないが、65歳以上は自己負担分を窓口で支払った後、町に請求して還付される。

高齢になるほど、面倒な手続きが求められる制度は改めるべきだ。

**真岩保険福祉課長** 先般「ワンチームとやま」連

携推進本部で、助成の在り方検討が提案された。

町も県内の動きに合わせ方向性を探っていく。

政府は、年金収入200万円以上、75歳以上の人による医療費の自己負担分を、1割から2割に倍化する方針を決めたが、住民から怒りの声が寄せられている。

町内でどれだけの人が影響を受けるのか。

**真岩課長** 町では697人で、全被保険者数の14%が影響を受けると推計されている。

早期にマニュアルを作り、示すべきだと指摘してきたが、どうなつているのか。

**小林総務課長** 避難所における自主防災組織等による「共助」の力は非常に重要なことから、

分かりやすい避難所開設・運営マニュアルの作成に努め、自主防災組織に示したい。

**自主防災組織に避難所運営マニュアルを分かりやすいものを作成し示す**

昨日年10月の台風接

近時に、町内3カ所で避難所が設置された際、避難所の立ち上げや運営について、地域の自主防災組織が中心を担うよう求められた。

しかし、自主防災組織には、災害時のマニュアルがないため戸惑いが生じた。

しかし、地域の自主防災組織が中心を担うよう求めてられた。

難所が設置された際、避難所の立ち上げや運営について、地域の自主防災組織が中心を担うよう求めてられた。

しかし、地域の自主防災組織が中心を担うよう求めてられた。

# 一般質問



町内で初めて開設した上原再生広場

## 人口減少への対策は 町長 ストップ人口減少に さまざまな取組みを行う



鍵田 昭 議員

問 入善町の人口流動はどうな状況か。

泉住民環境課長 昨年1年間の「自然増減」は、出生109人、死亡が

372人、「社会増減」は、転入550人、転出が704人となつている。令和3年1月1日現在の人口は2万4075人であり、前年より417人減少している。

問 人口減少への対策は。

笛島町長 ストップ人口減少を実現するため、子供を生み育てやすい環境づくりによる出生数の増

・健康寿命の延伸による人口の自然減の抑制

・IターンやUターンの促進と地域活性化による人口の社会増の推進を3本柱として掲げ、重

点的に事業を開拓してき

問 当町では脱炭素化に

脱炭素化と資源リサイクルへの取組みは

回収量は年々増加傾向だ

取組んでいるのか。

泉課長 省エネ関連では、家庭での節電や省エネ生活を促進し、公共施設への太陽光発電施設の導入、浄化センターでの

風力発電設備の整備などを行っている。また、廃棄物の減量対策として、町内6カ所の再生広場や各地区的資源ステーションでリサイクル品の回収を実施する。

問 町にショッピングセ

ンターの誘致はできないのか。

田中キラキラ商工観光課長 企業側より町への進出計画があつた場合は、柔軟な対応をする。

法に基づく取組みは。

泉課長 平成7年から各地区の資源ステーションで月1回の収集をはじめ、平成9年からは上原再生広場を開設した。

問 町の再生広場の各種

回収量はどの程度か。

泉課長 令和元年度の全回収量は約1100トントで、年々増加傾向である。

問 収集頻度はどの程度

泉課長 品目別に曜日を定め、町内の全再生広場をルート別に回収しているが、状況を見て適宜対応している。

問 町のリサイクル率と県のリサイクル率は。

泉課長 県平均は24.1%、町は21%、全国平均は19.9%となつている。

問 資源リサイクルを始めた当初の収集費と現在の収集費の差は。

泉課長 初期と条件が大きく違うので単純比較は困難だが、平成14年度の委託費は約460万円、令和2年度は約1300万円となつている。

## 記録的な大雪 除雪に関する総括はどうか

**建設課長**

### 弾力的に路線確保ができるよう準備をする



新年度購入予定の小型ロータリー除雪車

問 1月の記録的な大雪は、町民の日常生活や事業經營に貴重な体験と教訓を与えてくれた。

除雪に関する総括はど

のようになされたか。

**窪野建設課長**

大雪による作業効率の低下と、暴

風雪時の視界不良による

車両の脱輪事案が多発

し、除雪が大幅に遅れた。

今後は、積雪の状況に

応じ、弾力的に路線確保

が出来るよう準備をす

る。また、脱輪対策とし

て、路肩の目印となるス

ノーポールの設置箇所を

増やす。

新年度は、交通環境を

維持・強化するため、小

型ロータリー除雪車の購

入予算を計上した。

問 地域の方々で構成さ

れる除雪委員会の組織

の拡充および除雪作業中の安全確保は。

**建設課長**

### 弾力的に路線確保ができるよう準備をする

できるよう準備をする

**窪野課長** 地域ぐるみで

の除雪は、町が貸与し

た除雪機械で道幅の狭い

町道や宅道の除雪、拡幅

かい除雪に対応する大

変有効な手段である。

町は、地域で要望があ

れば計画的に拡充を進め

る。機械の脱輪防止のた

めには、資機材の貸し出

しを行つており、路肩部

分を確認できる安全確保

に努めている。

問 県は、道路監視カメラを大幅に増設するとし

て、どのように対応する考えか。

問 地域の方々で構成さ

れる除雪委員会の組織

の拡充および除雪作業中の安全確保は。

テムになるようにしてほしい。設置に向けて町からも働きかけていきた

う。その他のワクチン接種について、個別接種での対応について、町医師会で検討中である。

**窪野建設課長** 新型コロナワクチン接種の準備は副町長を本部長とし準備を進める

**中央公園管理の一元化について**

問 時が来れば速やかにワクチン接種に入れるよう準備はできているのか。また、接種が完了するまで、どのように対応する考えか。

副町長を本部長とし準備を進める

整備完了後、使いやすさを研究し、見定める

**板倉教育委員会事務局長** 中央公園内の整備事業にひと区切りがつく今、公園の管理を一元化する考えはないか。

**板倉教育委員会事務局長** 屋内多目的施設の管理は、公益財団法人入善町体育協会が行う。中央公園全体の管理について

最初に国から供給されるファイザー製ワクチンは、町医師会と協議し、総合体育館サブアリーナ

は、今年度整備完了後、どのようにすれば町民の皆さんにとつて使いやすいか研究し、見定めたい。



池原  
純一  
議員

## 事業紹介

### 中心市街地の活性化

町では、中心市街地での店舗の減少を食い止めるとともに、まちなかでの賑わいを創出するため、これまで3つの支援事業を行つてきた。

補助対象エリアは、「入善町中心市街地活性化基本計画」で指定された入善駅から国道8号までの市街地36ヘクタールである。

#### 1. 入善町起業チャレンジ

##### 応援事業

空き店舗等を活用して新たにチャレンジショップを経営し、地域の活性化に寄与しようとする方を支援する。

○補助対象経費等  
内外装、什器、備品等の設備資金  
○補助率  
初期投資経費に対する3分の1以下

#### 3. 入善町まちなか賑わい再生事業

中心市街地に必要とする商業・サービス業を積極的に呼び込み、新規開業15件（平成19年度）

#### 2. 入善町元気な商店街再生事業

商店等の新築や買取り、リニューアル、備品購入などの設備資金に支援する。

- 補助対象経費等  
・店舗等の新築、増築費用
- ・空き店舗等の取得費用
- ・店舗の改築費用
- ・新築等に伴う什器・備品等の取得費用

#### 1. 入善町起業チャレンジ

##### 応援事業

空き店舗等を活用して新たにチャレンジショップを経営し、地域の活性化に寄与しようとする方を支援する。

○実績  
20件（平成26年度）

により、積極的にまちなかでのぎわいを創出しようとする方を支援する。

**既存事業の拡充と新事業**  
令和3年度では起業チャレンジ応援事業とまちなか再生事業が統合され、新たに「まちなか新店舗等立地応援事業」が創設された。

また、元気な商店街再生事業が拡充され、これまで3親等以内の親族のみを後継者支援の対象としていたが、事業承継者全般（親族、従業員等の第三者、M&A等による承継）となつた。

この原稿を書いている時点では、私は感染していない（はずだ）。  
新型コロナウイルス感染症を甘く見てはいけないと思う。コロナウイルスとの共存は、実は人間は自然界の一部であり、故に今まで以上に自然や環境について考え、敬意を払わなければならぬのではないか。  
コロナが終息したら、やりたいこと。「孫の顔を見に東京にいきたい」「海外旅行にいきたい」「映画館で映画を見たい」等々。先行きは不透明ですが、多くを失つても、未来は残っています。  
がんばるぞ。

## 編集の窓

	中心区域	市街地区域
対象店舗	商業等を営む店舗等	中心区域が必要とする商業等の店舗等（「特例事業」の対象となる店舗等）
補助率等	<p><b>【一般事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率：3分の1以内</li> <li>・限度額：1,500千円</li> </ul> <p><b>【特例事業】</b></p> <p>中心区域が必要とする商業等の店舗等を開業する場合に適用（必要とする店舗等は検討会議で選定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率：2分の1以内</li> <li>・限度額：2,000千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率：3分の1以内</li> <li>・限度額：1,000千円</li> </ul>

議会広報編集特別委員会

議長	野島 浩
委員長	本田 均
副委員長	井田 義孝
委員	五十里忠茂
	田中 伸一
	中瀬 淳哉
	池原 純一